

高等学校等就学支援金受給資格認定申請に係る留意事項

- ① 【紙申請のみ】一覧表との突合を容易にするため、申請書の余白に通し番号を付すこと。
(2026年度の登録については、26-〇〇〇〇 (就学支援金番号の下4ケタ))
- ② 【紙申請のみ】申請書は、申請日及び学校受付日が4月1日以降となっているか確認のこと。
- ③ 転入生や、新規に受給資格を得た在学生で、1年生ではない者については、受給資格認定申請者一覧の備考欄にその旨記載すること。
- ④ 申請書と国籍・在留資格等を確認できる書類についてはホチキス留め、セロハンテープ留めはしないこと。
- ⑤ 鉛筆や消せるボールペンは使用しないこと。また、黒又は青以外の色ペンも使用しないこと。
- ⑥ 生年月日、書類作成年月日等は和暦で統一し記入すること。
- ⑦ 【紙申請のみ】学校受付日を漏れなく記入すること。

【令和8年度申請における留意事項】

- ① オンライン申請ができるのは日本国籍の生徒のみとなっているため、外国籍の生徒については、紙による申請を行ってください。
 - ② 日本国籍の生徒にあたっては、国籍・在留資格等を確認できる書類(個人番号カードの写しや住民票(原本))の提出は不要です。
 - ③ 外国籍の生徒にあたっては、国籍・在留資格等を確認できる書類の提出が必要となりますが、令和8年度に提出を求める確認書類については、以下のいずれかとします。
 - ・ 住民票の写し(市町村の発行したもの。原本。コピー不可。)
 - ・ 特別永住者証明書の写し(コピー)
 - ・ 在留カードの写し(コピー)
- ※ 受給資格認定申請書(様式1の1)及び受給資格確認申請書(様式1の2)には、上記確認書類以外の書類の提出も可とされておりますが、令和8年度においては上記書類のみ受付が可能となっておりますのでご留意ください。
- ④ 在校生に係る授業料額の変更届については、受給資格確認後に改めて御案内いたしますので、申請書提出の際は前年度の授業料のままで問題ありません。
 - ⑤ 在校生のうち、所得制限などにより就学支援金の受給資格認定を受けていない生徒は、新入生同様に新たに受給資格認定申請を行う必要があります。
 - ⑥ 申請書を提出する際は、令和8年4月17日付け学第34号「高等学校等就学支援金・新制度の受給資格認定申請について」1(1)～(4)の区分ごとに取りまとめのうえ提出してください。